

令和4年7月15日

宮野医療器株式会社  
代表取締役 宮野 哲

### 弊社従業員による個人情報紛失に関する顛末のご報告

このたび、誠に残念ながら、お取引先施設様において弊社従業員の過失による患者様の個人情報紛失の事態がございました。当該事態に関しまして当該患者様のみならずお取引先施設様、またお取引先様ほか関係各位に多大なるご迷惑とご心配をおかけしましたことを心よりお詫び申し上げますとともに、顛末について書面を持ちましてご報告いたします。

#### 1. 事態の概要

(1) お取引先施設様において、弊社従業員が患者様個人情報の記載のあるノートを紛失いたしました。ノートに記載されていた個人情報は52名分あり、内容は以下の通りです。

氏名、年齢、患者様ID番号、

検査・処置で使用された物品名が記載されたバーコードシール

当該ノートは弊社従業員が、検査・処置において使用された物品の確認や在庫管理の為に作成したものです。

#### (2) 経緯

7月6日(水) 施設内において弊社社員が廃棄予定の段ボール箱上で使用物品のノートへの記入、バーコードシールの貼付作業を実施。

7月7日(木) 弊社社員が弊社事業所に出社後、ノートがないことに気づき、施設内、社内等を探索したが発見できず。

7月8日(金) 弊社社員が施設内を再探索するも発見できず。記入作業をしていた段ボール箱がなくなっていたことから、廃棄物置場を確認するも既に施設外に回収されており発見できず。ノート紛失の事態をお取引先施設様に報告。お取引先施設様の指示によりノート現物の確認作業を継続。

7月11日(月) 回収した段ボール箱はリサイクル事業者に配送され圧縮処理されており、これ以上のノート探索は不能となる(その後の追跡調査で9日または10日に溶解処理され、再生紙に加工済であることを確認済)。

#### (3) 個人情報に記載された患者様への対応

7月12日(火) から7月14日(木) にかけて、お取引先施設様から全患者様に電話や文書にて事態の報告及び謝罪をおこなっていただきました。

## 2. 再発防止

このたびの事態は、個人情報の取り扱いに関する弊社の社員教育が十分に徹底されていなかったことが原因です。今回の事態を重く受け止め、個人情報保護の重要性、取扱いルールについて社内教育を徹底し、かかる事態の再発を防止いたします。

また、必要な個人情報以外は入手しないこと、入手する場合はお取引先様と相談の上、お取引先様のルールに則り適切に扱うことを徹底してまいります。

最後に、ご迷惑とご心配をおかけしました患者様、お取引先施設様、関係者様各位に改めてお詫びを申し上げます。